

# かけはし

発行：峡南教育事務所  
地域教育支援スタッフ

第168号

2020年 6・7月

## 令和2年度 峡南地域教育推進連絡協議会 初の紙上総会開催！

南巨摩郡富士川町鞆沢771-2  
TEL:0556-22-8154  
FAX:0556-22-8144

HPでも御覧になれます。  
<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html>

目次：



ページ

峡南地域教育推進連絡協議会総会 書面決議	1
地推協主催講演会 お知らせ	1
青洲高校 入学セレモニー	2
砂防移動教室 鞆沢小学校	2
身延高校 授業公開週間	3
身延3小、身延中高へ 手作りマスクお礼訪問	3
こどもにすすめたい本 2020展 市川三郷町立図書館 本館	4
地推協委員の方から 励ましのことば	4

### 地域教育推進連絡協議会 (地推協)の目指すところ

変化する社会の中で人々のつながりが希薄になり、教育力の低下が心配されています。子どもの健やかな育成のため、学校、家庭、地域の連携を図り、関係機関の方々とともに望ましい教育環境や社会環境づくりを努めています。

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

毎年七月上旬に行っている地推協総会ですが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式を取り入れ、初の紙上での開催となりました。

六月に、地推協の理事会が紙上会議で審議され、その内容に基づいて、今回の総会も書面決議で行われました。令和元年度の事業・決算報告、令和二年度の新しい役員や事業・予算計画等に

### 令和2年度の主な地推協役員

- 会長 (敬称略)  
江本 たまき (早川町教育委員代表)
- 副会長  
保坂 新一 (身延町教育長)  
佐野 邦夫 (身延町教育委員代表)  
中村 路也 (峡南PTA協議会会長)  
小林 智 (高校6校校長代表)

ついで、委員の皆さまの協力で滞りなく審議され、承認されました。教育に関する講演や教育相談のリーフレット作成などでも、様々な面から子どもを育むのをサポートしてまいりますのでよろしくお願います。

### 地推協主催講演会のお知らせ

地推協総会の後に、例年人権講演会を行っていましたが、総会の書面決議に伴い、七月七日の講演会は中止となりました。講師を引き受けてくださった江宮隆之先生は『白磁の人』など数々の著書をお書きになり、作家として活躍されています。今回の講演を楽しみにしていた方々には残念なお知らせとなりましたが、来年お願いいたします。

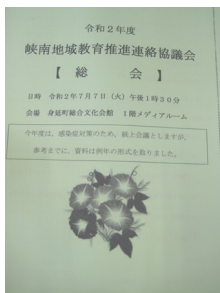
したいと考えております。

### 教育フォーラム開催

八月二六日(水)身延町総合文化会館で実施する予定です。講師はこころの発達総合支援センター所長 田中哲(さとし)先生です。参加希望の場合は、峡南教育事務所地域支援スタッフまで事前にお問い合わせください。



緊急事態宣言が解除され日常生活が戻りつつありますが、神明の花火が中止されるなど、まだまだ新型コロナウイルス感染症に注意する日々が続きます。新しい日常生活を模索しながら、頑張っている峡南地域の様子をお伝えします。



送付された総会資料

四面では、地推協の委員さんより、前代未聞の現在の状況を、乗り切ろうと奮闘している教育現場に、応援のことばをいただいています。併せてお読みください。

\*\*\*\*\*

# 山梨県立青洲高校入学セレモニー

生み出すつながり  
創り出すあした!



令和二年五月二十五日に増穂商業高校、市川高校、峡南高校を統合した青洲高校の入学セレモニーが行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、学校が開始されてからの実施となり、セレモニーの時間も二〇分間と大幅に縮減して行われました。二七五名の一期生が、密集しないように間隔を開けて、参加しました。逆瀬川（さかせがわ）慶浩校長挨拶の後、新入生代表の中野佳奈さんが「三校の伝統を受け継ぎ、新しい歴史を築いていきます」と宣誓し、教職員の紹介へと続きました。

生徒宣誓 校長先生隣に真新しい校旗



先生との対面  
十分な間隔をとり整列しました。

青洲高校は総合制高校で、普通科、工業科、商業科があります。そのため、生徒たちは他学科の生徒との交流も楽しみにしており、宣誓の中に「各学科の垣根を越えて団結していきたい」との思いも述べられました。

新しい校舎で特に評判が高いのは「アカデミックスクエア」と呼ばれる明るく、開放的な図書館です。校名の由来は明治期の学問拠点の私立図書館にあるので、青洲高校も図書館を中心に設計されています。生徒が教室に行くには必ず通る道筋になっています。青洲高校のホームページに写真が掲載されていますので、ぜひご覧ください。クラス数は普通科4クラス、工業科2クラス、商業科2クラスで、三学年それぞれが県内で最大規模となります。

## 鰍沢小学校 砂防移動教室開催



**砂防移動教室とは**  
毎年、土砂災害防止月間である六月に、峡南建設事務所が地区内の小学校で行っている事業です。今年も、六月二十九日（月）の五校時に、鰍沢小で行われ、五年生二〇名が参加しました。河川砂防管理課から計七名の職員が来校して学習が進められました。



ます。「生み出すつながり創り出すあした」のスローガンの下、新しい歴史を刻み始めました。令和三年度までは増穂商業高校、市川高校、峡南高校も存続します。青洲高校、身延高校、身延山高校とともに今後とも峡南地域の高校を応援してください。

**いよいよ砂防移動教室開始!!**  
最初に、土砂災害に関するDVDと砂防読本を使って、「砂防」の意味や災害の種類、災害が起きそうな時にどうすればよいか等についての説明がありました。次に、川に生息する生物や川で遊ぶ時に注意することについてお話がありました。その後、「土砂災害模型」を使ってダムの大切さを実感したり、プレゼントされた「簡易雨量計の作り方」を教えていただきました。

### 感染症対策もしました

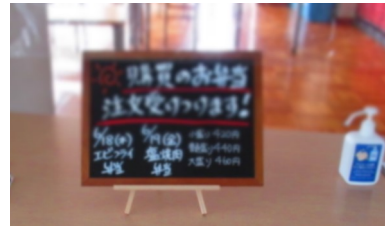
広い部屋に机を移動し、窓を開けて、全員がマスクを着用しました。後半は十人ずつのグループに分かれて学習を進め、感染症対策に十分留意しての実施となりました。最近気候の変化でゲリラ豪雨による災害もあります。梅雨や夏休みの前に貴重な学習ができました。

# チーム身延 身延高校 授業公開週間

～学校全体で取り組んでいく～

## 感染症対策万全で、授業公開

山梨県立身延高校（佐野隆弥校長）では、六月一五日（一九日まで）授業が公開されました。感染症防止のため次々と行事が中止されていますが、同校では保護者に生徒の様子を見てもらおうと、県のガイドラインに沿って来校時に検温、消毒、連絡先の確認などをきちんと行い、実施されました。



学食も感染症対策  
消毒、ビニールシート  
を設置してお弁当受付

授業でも、マスク着用、一人一人の間隔を空けるなどの対策がとられていました。英語の授業は、少人数で行われており、生徒が先生の話に興味に耳を傾けていました。世界史の授業では、プロジェクタから映し出される画面に集中していました。Chrome Book（小さなパソコン）を生徒が一人一台ずつ活用して授業をすることもありません。

生徒の自宅待機期間には、授業選択者限定のYouTubeでオンライン授業を配信したり、Microsoft TEAMS（双方向で話ができるテレビ会議システム）を使って、ホームルームをしたりしました。



公開授業の様子  
上:英語 右:世界史

一年生は、オンラインに慣れていないこともあるので、先生作成のプリントが郵送され、生徒それぞれに合わせたきめ細かな指導が行われました。

## 地域の子どもは地域で育てる

中高一貫校として地域とのつながりを大切にしている同校では、今年度から地域の教育有識者が学校経営に建設的な意見を述べられるように、学校運営協議会を発足させ、県内に先駆けてコミュニティスクールとなりました。身延中や南中部との交流も引き続き行われており、身延高の先生がそれぞれの中学校へ、中学校の先生が身延高を訪問して一緒に授業を担当し、生徒が学びやすい環境が整っています。



## 身延清稜小・下山小・身延小より 身延中高へ 「手作りマスク、感謝でいっぱい」

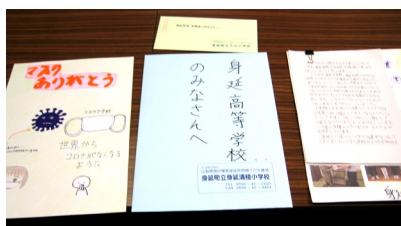
三月下旬、身延中学生徒会、身延高校生徒会と演劇部が中心となりマスクを作成し、身延町内の身延清稜小・下山小・身延小に贈りました。その感謝を手紙とポスターに込め、三小学校を代表して身延小児童が、直接渡そうと身延中と身延高を訪問しました。今回は身延高を訪れた様子をお伝えします。

六月二四日昼休み、身延小児童会役員七名、身延高校生徒四名、関係の先生方が相互に挨拶した後、身延小児童会長の平田香乃碧（かのあ）さんが三小学校を代表して訪れたことや、手作りマスクへのお礼をはきはきと述べ、手紙とポスターを身延高校生徒会長の遠藤李夢（りむ）さんに渡しました。マスク作成の中心と

なった今井萌圭（もえか）さんから、手紙・ポスターと、当日児童全員が、手作りマスクをつけてきてくれたことのお礼のことがありました。その後、小学生から新型コロナウイルスの対策についてや学校行事が開催できるかの心配事についての質問があり、高校生が答えるという交流もありました。



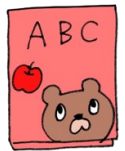
## 小学生の心のこもった 手紙とポスター





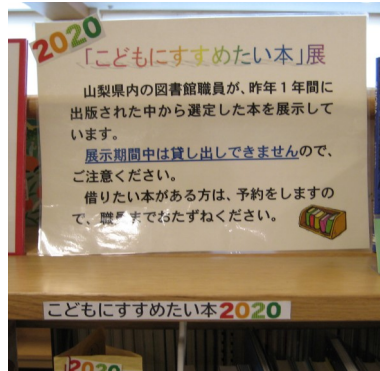
# こどもにすすめたい本 2020展

## 市川三郷町立図書館本館



### こどもにすすめたい本

年度末に山梨県内の図書館員の皆さんが、前年に出版された児童書の中から、年齢に合わせて「こどもにすすめたい本」を選んで冊子にしています。峡南地域の図書館でも、選出された本を展示していますが、今回は新しくなった市川三郷町立図書館本館を展示内容と共に紹介します。



町内の三館では、毎年五月下旬から六月にかけて所蔵している「こどもにすすめたい本」コーナーが設けられますが、本館では、昨年一年間分だけではなく、過去五年間に選ばれた本も展示しました。

### 市川三郷町立図書館本館のおすすめは?

本館で推薦した本は『このほんよんでくれ!』(文・ベネディクト・カルボネリ、絵・ミカエル・ドゥリュリユ)でした。絵本の世界



充実した特別コーナー

では嫌われ者のオオカミが、他の動物たちと仲良く本を楽しむようになるという内容です。推薦理由は、本が物語の中心であるところと、悪者であっても、心の中によい面があるということ、動物を通して描かれているところだと図書館員の方に教えていただきました。

### みんなのための新しい本館

あらゆる年代で楽しめる、地域に根ざした図書館となっています。学習室や授乳室、子どもが楽しめるスペース、地域資料室が新設されました。市川三郷町コーナーが設置されて地域に関する図書が置かれています。分類番号にYIがあるものが市川三郷町に関する図書ですのでぜひ探してみてください。

### 感染症防止対策

入館時の消毒や検温、利用時間と人数制限を設けていますので、利用には予約が必要です(六月時点)。また、本の除菌ボックスや、入館せずに図書の貸出、返却可能な窓口が駐車場側にありますので、安心して利用できます。



除菌ボックス→  
臨時窓口↓



がんばれ!

### 地推協委員の皆さまから 励ましのこぼれ

(五十音順 敬称略)

教育現場では、行事の中止が相次ぎ、先生たちが休校した分の授業を補う工夫を行っています。そんな新型コロナウイルス対策に負われている状況に、応援のメッセージをいただきましたので数回にわたって紹介します。

## メッセージありがとうございました

自分にはむずかしい事などは分かりかねます。子供達やその周りの環境、そして未来に希望を残せる町や人々であってほしいと思っています。ただそれだけです。

(身延町 雨宮 尉仁)

地域の皆様には、日頃より学校教育へのご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症防止対策のため臨時休業が続いていた学校も、子どもたちの元気な声が帰ってきました。地域の皆様から声をかけていただくことで子どもたちも安心して登下校をすることができています。今、子どもたちは登下校中もマスクをつけています。学校でも感じているのですが、マスク越しの表情はわかりにくく、声も小さく聞こえます。子どもたちの反応が乏しく見えたり挨拶の声が聞こえなかったりすることもあるかと思いますが、どうぞ、子どもたちを引き続き温かく見守っていただければ幸いです。

(身延町 笠井 安秀)

コロナに負けない!!  
明日を信じて・・・  
今を頑張るって行こう

(早川町 辻 一幸)